

高等学校 令和 8 年度（2 学年用）教科 芸術 科目 書道Ⅱ

单位数： 2 单位

芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸

の目標： 術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書の表現に取り組む

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の伝統に基づき表現する為の技能を身につける	作品や書の伝統と文化の意味や価値を考える	主体的に書の表現に幅広く取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			漢 仮	漢	仮						
1 学 期	逆筆の用筆についての理解篆書をしり表現する自主的に幅広く取り組む	5つの書体の書風について教科書とプリント					逆筆を理解できたか自身判断して、運筆できたか逆筆について自主的取り組みえたか				4
	篆書の種類と名前用筆、運筆字形の取り方意識を持って取り組む	篆書の基本の学習教科書とプリント					篆書の用筆 篆書の用筆を理解して運筆できたか自主的に取り組みえたか				3
	石鼓文 泰山刻石臨書臨書中心自主的に幅広く取り組む	篆書作品完成プリント					練習の成果 篆書の運筆と臨書 練習と清書				8
	石鼓文 泰山刻石から選んだ文字の臨書 特徴の観察 作品の特徴の理解	展示作品完成教科書とプリント					作成清書 篆書運筆と臨書 作品清書できたか				1
	2 学 期	石鼓文 泰山刻石について復習しながら練習意識を持って取り組む	展示作品完成教科書とプリント					清書作品完成提出			
篆刻の理解 篆書体の名前印について意識を持って取り組む		篆書の学習について辞典プリント					篆書体での名前印				6
3 学 期	篆刻の理解 2点めの作成 2点めの文字選び	篆刻作品完成と展示印箋					2個めの篆刻作品作り				4
	名前印を落かんとする自由作品 落かんととのバランス 集大成としての作成	作品展示書体辞典					半紙サイズでの作品完成				3
											合 計 35